

# 2024年3月期第3四半期決算

株式会社 野村総合研究所  
代表取締役 専務執行役員

安齋 豪格

2024年1月31日

**NRI**

Envision the value,  
Empower the change

1 2024年3月期第3四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2024年3月期業績見通し

4 参考資料

## 決算ハイライト &lt; 第3四半期累計 &gt;

## ■ 前年同期との比較

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
売上収益	516,059	550,019	33,959	6.6%
営業利益	83,873	91,239	7,365	8.8%
営業利益率	16.3%	16.6%	0.3P	
EBITDAマージン	22.4%	23.0%	0.6P	
税引前四半期利益	81,444	89,274	7,830	9.6%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	55,033	61,093	6,060	11.0%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 2

- 売上収益は339億円、前期比6.6%の増収  
内訳は、国内で約370億円の増収、海外で約30億円の減収
- 営業利益は73億円、前期比8.8%の増益  
前期に発生したビル売却益など一過性の収益・費用の影響を除いた定常ベースでは、約10%の増益
- 結果、営業利益率は0.3P上昇して16.6%

2024年3月期第3四半期決算について

セグメント別外部売上収益 <第3四半期累計>

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	構成比	2024年3月期 第3四半期	構成比	増減額	増減率
コンサルティング	32,845	6.4%	37,356	6.8%	4,511	13.7%
金融ITソリューション	246,523	47.8%	260,377	47.3%	13,854	5.6%
証券業	107,101	20.8%	106,302	19.3%	△799	△0.7%
保険業	57,539	11.1%	58,914	10.7%	1,375	2.4%
銀行業	40,410	7.8%	50,878	9.3%	10,468	25.9%
その他金融業等	41,471	8.0%	44,281	8.1%	2,809	6.8%
産業ITソリューション	199,949	38.7%	209,352	38.1%	9,402	4.7%
流通業	52,667	10.2%	54,475	9.9%	1,808	3.4%
製造・サービス業等	147,282	28.5%	154,877	28.2%	7,594	5.2%
IT基盤サービス	34,906	6.8%	40,633	7.4%	5,726	16.4%
その他	1,835	0.4%	2,299	0.4%	464	25.3%
合計	516,059	100.0%	550,019	100.0%	33,959	6.6%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

3

➤ コンサルティングは、経営コンサルティング、システムコンサルティングともに好調を継続し、前期比13.7%の増収

➤ 金融ITソリューションについて

- 証券業は、前期第3四半期にあった大手顧客向け複数の大型案件の反動減影響が2桁億円半ばあるものの、その他の顧客向けSI案件の増加で概ね前期並み
- 保険業は、生命保険向けを中心に増加し、前期比2.4%の増収
- 銀行業は、BaaS/Core導入案件の進捗等により増加し、前期比25.9%の増収
- その他金融業等は、カード会社向け案件や資産運用会社向けSI案件で増加し、前期比6.8%の増収

➤ 産業ITソリューションについて

- 流通業は、国内の小売り向け、卸売り向けが共に活況で、前期比3.4%の増収
- 製造・サービス業等は、海外事業の減収影響を、国内における通信業向け、広告・サービス業向け、グローバル製造業向け案件等でカバーし、前期比5.2%の増収

➤ IT基盤サービスは、引き続き情報セキュリティ事業やクラウド事業が好調で、前期比16.4%の増収

2024年3月期第3四半期決算について

セグメント別外部売上収益 <第3四半期累計> (補足情報)

■ 主要顧客別売上収益

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	割合※1	2024年3月期 第3四半期	割合※1	増減額	増減率
野村ホールディングス	55,229	10.7%	52,068	9.5%	△3,160	△5.7%

■ 海外売上収益

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	割合※1	2024年3月期 第3四半期	割合※1	増減額	増減率
海外売上収益	93,717	18.2%	90,431	16.4%	△3,286	△3.5%
北米※2	29,034	5.6%	27,496	5.0%	△1,537	△5.3%
オセアニア※2	57,851	11.2%	55,328	10.1%	△2,522	△4.4%
アジア・その他※2	6,831	1.3%	7,605	1.4%	774	11.3%

(平均為替レート) : 米ドル 136.52円  
豪ドル 93.34円

143.33円  
94.25円

※1 外部売上収益(合計)に対する割合

※2 各子会社の本社所在地を基礎とし、国又は地域に分類したものを参考数値として記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

4

- 野村HD向けは約30億円減収。前期は第3四半期を中心に野村証券向けで大型案件が複数件あったが、今期はここまで各四半期約170億円の売上で安定的に推移しており、第4四半期も概ね同水準の見込み
- 北米の減収は2023年3月期末のBrierley + Partners売却の影響(約20億円)が中心  
Core BTSについては後述
- オセアニアの減収はNRIオーストラリアの減収が影響

2024年3月期第3四半期決算について

セグメント別損益 <第3四半期累計>

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

（百万円）

		2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	34,082	38,558	4,475	13.1%
	営業利益	8,331	9,591	1,259	15.1%
	営業利益率	24.4%	24.9%	0.4P	
金融ITソリューション	売上収益	250,763	264,293	13,530	5.4%
	営業利益	37,526	41,726	4,200	11.2%
	営業利益率	15.0%	15.8%	0.8P	
産業ITソリューション	売上収益	206,142	213,767	7,624	3.7%
	営業利益	18,382	17,808	△573	△3.1%
	営業利益率	8.9%	8.3%	△0.6P	
IT基盤サービス	売上収益	124,234	137,326	13,092	10.5%
	営業利益	17,386	21,927	4,541	26.1%
	営業利益率	14.0%	16.0%	2.0P	
合 計 (調整額控除後)	売上収益	516,059	550,019	33,959	6.6%
	営業利益	83,873	91,239	7,365	8.8%
	営業利益率	16.3%	16.6%	0.3P	

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

5

- コンサルティングは、海外事業が引き続き苦戦も、国内事業が需要の増加と顧客深掘りの効果で収益性が改善し、営業利益率は24.9%に上昇
- 金融ITソリューションは、豪州のAUSIEXが引き続き苦戦も、国内は市況が活況だったことによる共同利用型サービスの運用料増加や、銀行業向けにBaaS/Core導入プロジェクトが進捗した増収効果もあり42億円の増益
- 産業ITソリューションは、国内・海外の入り繰りが激しいため、国内・海外別のスライドで詳細に説明
- IT基盤サービスは、クラウド事業、情報セキュリティ事業の好調により45億円の増益

参考資料 2024年3月期第3四半期決算について

## セグメント別損益（うち国内分） <第3四半期累計>

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

（百万円）

		2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	30,169	33,868	3,698	12.3%
	営業利益	8,453	9,681	1,227	14.5%
	営業利益率	28.0%	28.6%	0.6P	
金融ITソリューション	売上収益	241,343	254,705	13,361	5.5%
	営業利益	37,709	40,306	2,596	6.9%
	営業利益率	15.6%	15.8%	0.2P	
産業ITソリューション	売上収益	121,613	133,677	12,064	9.9%
	営業利益	15,736	19,353	3,617	23.0%
	営業利益率	12.9%	14.5%	1.5P	
IT基盤サービス	売上収益	123,786	136,867	13,080	10.6%
	営業利益	17,259	21,838	4,578	26.5%
	営業利益率	13.9%	16.0%	2.0P	
合計 (調整額控除後)	売上収益	422,342	459,588	37,246	8.8%
	営業利益	81,419	91,371	9,952	12.2%
	営業利益率	19.3%	19.9%	0.6P	

※ セグメント別損益（国内）＝セグメント別損益－セグメント別損益（海外）で算出しています。

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

6

- 国内は、全セグメントで収益性が向上。営業利益率も20%に迫る勢い。今後も事業拡大や生産性向上の取り組みにより、利益率を伸ばしていきたい。
- 産業ITソリューションは、DX案件において、EC等のフロント系で比較的短納期の案件から、NRIが付加価値を提供しやすい、より難易度が上がった複雑な案件に複数対応したことで、案件の大型化の影響もあり収益性が拡大し、36億円の増益

参考資料 2024年3月期第3四半期決算について

## セグメント別損益（うち海外分） <第3四半期累計>

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

（百万円）

		2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	3,912	4,689	776	19.9%
	営業利益	△121	△89	31	—
	営業利益率	△3.1%	△1.9%	1.2P	
金融ITソリューション	売上収益	9,419	9,588	169	1.8%
	営業利益	△183	1,419	1,603	—
	営業利益率	△1.9%	14.8%	16.8P	
産業ITソリューション	売上収益	84,529	80,089	△4,439	△5.3%
	営業利益	2,645	△1,545	△4,191	—
	営業利益率	3.1%	△1.9%	△5.1P	
IT基盤サービス	売上収益	447	459	11	2.7%
	営業利益	126	88	△37	△29.7%
	営業利益率	28.3%	19.4%	△8.9P	
合計 (調整額控除後)	売上収益	93,717	90,431	△3,286	△3.5%
	営業利益	2,454	△132	△2,586	—
	営業利益率	2.6%	△0.1%	△2.8P	

※各セグメントにおける海外子会社の売上収益及び営業利益を記載しています。なお、本社で負担しているグローバル関連の費用は含めていません。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

7

- 海外は、コンサルティングが前期並み。中国向けが引き続き苦戦。
- 金融ITソリューションは、16億円の増益だが大半は海外子会社の売却益。なお、同社はNRIが豪州・北米に本格展開する以前に買収した会社で、グローバルでの成長戦略上に位置付けている会社ではなく、連結業績への影響は僅少  
AUSIEXは、業績回復には至っていないが、損益の水準は安定的に推移
- 産業ITソリューションは、41億円の減益。豪州が第1四半期のアーンアウト費用（約10億円）の影響を含め約30億円のマイナス、Core BTSが約20億円のマイナス
- 豪州は緩やかながらもマネージドサービスの需要が回復しつつあり、コスト削減効果もあり、第3四半期の3か月では前期並みに利益率が改善、今後も緩やかな改善が見込める状況
- Core BTSは、ネットワーク事業における半導体不足の解消により機器調達が進んだことに加えて円安の影響により売上面では前期並み  
利益率の高いクラウド事業の不振が続き、40名程度の人員削減となる構造改革費用を計上したこともあり損益面では大きく減益  
一方、第4四半期以降は一時費用が無くなること、コスト削減効果も出てくることから、損益面では徐々に改善することを期待



## 2024年3月期第3四半期決算について

# 増減要因分析

- セグメント別外部売上収益および、セグメント別損益の主な増減要因は以下の通り

(凡例) (+) 増加要因、(-) 減少要因

セグメント		外部売上収益	営業利益
コンサルティング		(+) 国内コンサルティング案件	(+) 増収効果による増益
金融IT ソリューション	証券業		(+) 増収効果による増益 (+) 共同利用型サービスの運用料増加による寄与 (+) 海外子会社売却益計上
	保険業		
	銀行業	(+) NRI BaaS/CORE導入案件	
	その他金融業等	(+) カード会社向けシステム開発	
産業IT ソリューション	流通業		(+) 国内事業の増収効果による増益 (-) 海外事業減収による減益 (-) 過年度のM & Aに関する一時費用※計上(約10億円) ※条件付対価の公正価値変動に伴う費用 (-) 海外事業における構造改革費用計上
	製造・サービス業等	(+) 通信業向け、広告業向け、グローバル製造業向けシステム開発 (-) 海外事業	
IT基盤サービス		(+) 情報セキュリティ事業 (+) クラウド事業	(+) 増収効果による増益

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

8

2024年3月期第3四半期決算について

連結P/Lハイライト < 第3四半期累計 >

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
売上収益	516,059	550,019	33,959	6.6%
売上原価	336,293	355,038	18,744	5.6%
外注費	158,638	162,628	3,990	2.5%
売上総利益	179,766	194,980	15,214	8.5%
売上総利益率	34.8%	35.4%	0.6P	
販管費及び一般管理費	98,698	105,343	6,645	6.7%
その他の収益・費用等	2,805	1,601	△1,204	△42.9%
営業利益	83,873	91,239	7,365	8.8%
営業利益率	16.3%	16.6%	0.3P	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI

9

- 売上総利益率は35.4%と0.6Pの改善  
売上の伸びに比べ、外注費の伸びが抑制できたことが寄与
- 販管費は売上並みの6.7%の増加
- その他の収益・費用は、前期の固定資産売却益の剥落と、今期第1四半期に発生した豪州のアーンアウトに係る一時費用、今期第3四半期に発生した子会社売却の影響等により、前期比12億円のマイナス影響
- 結果、営業利益率は前期から0.3P改善して16.6%

2024年3月期第3四半期決算について

連結P/Lハイライト < 第3四半期累計 > 続き

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
営業利益	83,873	91,239	7,365	8.8%
金融損益	△2,429	△1,964	464	—
税引前四半期利益	81,444	89,274	7,830	9.6%
法人所得税費用	26,177	27,833	1,656	6.3%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	55,033	61,093	6,060	11.0%

## 決算のポイント

### ■売上収益は 6.6%の増収

- 国内は、基幹システム刷新やプラットフォーム化等、DX案件の高度化需要の取り込みが寄与
- 海外は、顧客の投資抑制が継続

### ■営業利益は 8.8%の増益

- 国内は、大型案件の進展による収益性向上の傾向が継続
- 海外は、減収影響や構造改革費用計上により減益

国内のDX需要の力強さは継続

今期の公表予想達成に加え、来期の成長に向けても着実に前進

1 2024年3月期第3四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2024年3月期業績見通し

4 参考資料

## 最近の取り組み コンサルティング

# DXコンサルティングのトレンド

- DXコンサルティングでは、CxOの課題、社会課題に対応する案件が増加
- 仮説検証サイクル迅速化のため、NRIが強みとするデータドリブンアプローチのニーズも拡大

	顧客課題（例）	主要テーマ（例）
事業改革	ビジネスプロセス高度化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 物流2024年問題対応、小売りSCM改革</li> <li>● 変革し続ける営業体制への改革</li> </ul>
	顧客体験(CX)向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 購買行動に基づく先読み提案</li> </ul>
ESG	カーボンニュートラル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● GXリーグ運営事業</li> <li>● エネルギー転換を支援するデジタル新事業</li> </ul>
	人的資本の最適化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リスキリングを通じたキャリアアップ支援事業</li> <li>● 人材と業務のマッチング最適化</li> </ul>
	グローバル経営改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グローバル経営管理の再構築</li> </ul>

AI活用を含め  
SaaS/プラットフォーム化を  
志向

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 13

- データドリブンアプローチの事例は、例えば、カーボンニュートラルの課題に取り組む「エネルギー転換を支援するデジタル新事業」

## 最近の取り組み AI活用

### 主なAI関連のテーマ

- AIコンサルティングからプライベートLLMの開発、情報セキュリティ対応まで多様なテーマを推進
- PoCを通じてユースケースを深掘、また、業界団体や顧客とルールメイクに向けた活動も実施
- GPUをNRIデータセンター内に装備し、安全性の高い閉域環境を構築

AI活用の取り組み（例）
生成AIを活用した経営改革を支援する「AIコンサルティング」サービス
DX推進上の課題解決をデジタルで支援する「Knowledge rabbit」サービス
データ漏洩リスクを極小化した個別企業向け生成AIソリューション「プライベートLLM」
金融の業界団体や顧客とルールメイクに向けた活動
販売機会ロスと発注時間を削減するAI 発注システム
生成AIを活用したシステム向けのセキュリティ診断サービス「AI Red Team」
人材と業務のマッチングを最適化する「Talent Marketplace」システム

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 14

- 生成AIに関連し、顧客と取り組むプロジェクトは約50件、NRIの社内活用や施策は約130件

## 最近の取り組み

# 新社長の就任

- 常務執行役員 柳澤花芽は、2024年4月1日付で社長に就任し、2024年6月下旬（定時株主総会后）に代表取締役社長に選任予定
- 代表取締役会長 兼 社長 此本臣吾は、2024年6月下旬に取締役会長に選任予定

### 選任の経緯

- 2年以上に亘る指名諮問委員会での議論を経て決定
- 現在の経営計画（V2030、中計2025）策定に参画
- 2023年4月から、“ネクストキャビネット”（次世代経営チーム）の一人として経営に参画

### 職歴

1991年	野村総合研究所入社 公共プロジェクト部
1996年	コンサルティング事業本部に異動(情報通信研究部)
2015年	経営コンサルティング部長
2019年	経営役 人事、人材開発副担当、人事部長
2021年	執行役員 人事、人材開発担当、経営企画副担当
2023年	常務執行役員 事業戦略、コーポレートコミュニケーション、IR担当、総合企画センター長



（左）柳澤花芽、（右）此本臣吾

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI 15



1 2024年3月期第3四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2024年3月期業績見通し

4 参考資料

2024年3月期業績見通し

セグメント別外部受注残高

(百万円)

	2022年12月末	2023年12月末	増減額	増減率
コンサルティング	11,707	16,439	4,731	40.4%
金融ITソリューション	80,759	91,938	11,179	13.8%
産業ITソリューション	66,706	58,657	△8,049	△12.1%
IT基盤サービス	10,880	13,081	2,201	20.2%
その他	733	578	△155	△21.2%
合計	170,787	180,695	9,907	5.8%
うち、当期売上予定分	141,015	143,896	2,880	2.0%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI 17

- 受注残高（合計）は前期比5.8%増で約100億円のプラス
- 増分の内訳としては、当期第4四半期に売上計上の予定が約30億円、残り約70億円は翌期で売上計上の予定
- 国内に限定すると、翌期に売上計上予定の受注残が約100億円プラス、但し海外は約30億円のマイナスとなっており、来期の国内事業の更なる成長についての見通しは比較的明るいと考えている

## セグメント別外部受注残高（国内/海外別）

## ■ 国内分受注残高

(百万円)

	2022年12月末	2023年12月末	増減額	増減率
コンサルティング	10,997	15,371	4,374	39.8%
金融ITソリューション	78,318	89,601	11,283	14.4%
産業ITソリューション	36,422	39,258	2,835	7.8%
IT基盤サービス	10,880	13,081	2,201	20.2%
その他	733	578	△155	△21.2%
合計	137,352	157,891	20,538	15.0%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

## ■ 海外子会社分受注残高

(百万円)

	2022年12月末	2023年12月末	増減額	増減率
海外子会社※	33,435	22,804	△10,631	△31.8%

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

- 国内に関して、コンサルティングは、経営コンサルティング、システムコンサルティングがともに好調で前期比39.8%増加
- 金融ITソリューションは、保険業向け、証券業向けを中心に前期比14.4%増加
- 産業ITソリューションは、サービス業、小売業、製造業等幅広い業種向けを中心に前期比7.8%増加
- IT基盤サービスは、情報セキュリティ、クラウド関連を中心に前期比20.2%増加
- 海外子会社に関する減少約100億円の約8割は北米Core BTSによるもの

## 2024年3月期業績見通し

# 通期業績予想

- 賃上げ促進税制等の適用による減税効果により、「親会社の所有者に帰属する当期利益」以下の予想を修正しています

(億円)

	2023年3月期 通期 (実績)	2024年3月期 通期 (1/31予想)	増減額	増減率	2024年3月期 通期 (10/26予想)	前回 予想差
売上収益	6,921	7,350	428	6.2%	7,350	—
営業利益	1,118	1,200	81	7.3%	1,200	—
営業利益率	16.2%	16.3%	0.2P		16.3%	—
税引前利益	1,084	1,180	95	8.8%	1,180	—
親会社の所有者に帰属する 当期利益	763	820	56	7.5%	800	20
基本的1株当たり当期利益 (EPS)	¥128.92	¥140.50	¥11.58	9.0%	¥136.21	¥4.28
1株当たり年間配当金	¥45.00	¥53.00	¥8.00		¥50.00	¥3.00
第2四半期末	¥22.00	¥24.00	¥2.00		¥24.00	—
期末	¥23.00	¥29.00	¥6.00		¥26.00	¥3.00
連結配当性向	34.9%	37.6%	2.7P		36.6%	1.0P

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 19

- 第3四半期までの業績進捗及び足元の受注残高の状況を踏まえると、第2四半期の決算発表時に示した予想修正からは若干の上振れ余地はあるものの、概ね想定通りの着地が見込まれるため、今回、売上・営業利益の予想修正は行わない
- なお、今期の営業利益の成長に概ね連動する形で、従業員への処遇も改善することになるが、これによって得られる賃上げ税制の効果が約20億円あることが分かったため、当期利益（予想）を20億円上方修正し、820億円とした
- また、来期に売上計上予定の受注残高が積み上がっていること、中期経営計画で掲げる2026年3月期の配当性向40%という目標を踏まえ、期末配当を3円上方修正し29円、年間では53円とし、前期比8円の増配予想とする

## 資本効率向上のための株主還元施策

- 今期の1株当たり配当金（予想）を53円へ増配（今回発表）

### 配当金の推移

1株当たり年間配当金	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期(予)
第2四半期末	15円	17円	19円	22円	24円
期末	17円	19円	21円	23円	29円
合計	32円	36円	40円	45円	53円

## 2024年3月期業績見通し

# 3Qまでの実績及び通期の業績見通し

(億円)

		1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2021年3月期	売上収益	1,311	1,351	1,381	1,459	5,503
	営業利益	178	220	241	167	807
	営業利益率	13.6%	16.3%	17.5%	11.5%	14.7%
2022年3月期	売上収益	1,426	1,493	1,559	1,636	6,116
	営業利益	265	273	274	248	1,062
	営業利益率	18.6%	18.3%	17.6%	15.2%	17.4%
2023年3月期	売上収益	1,675	1,715	1,770	1,761	6,921
	営業利益	280	271	286	279	1,118
	営業利益率	16.8%	15.9%	16.2%	15.9%	16.2%
2024年3月期 1Q~3Qは実績 4Qは予想	売上収益	<b>1,767</b>	<b>1,853</b>	<b>1,879</b>	<b>1,849</b>	<b>7,350</b>
	営業利益	<b>270</b>	<b>318</b>	<b>323</b>	<b>287</b>	<b>1,200</b>
	営業利益率	<b>15.3%</b>	<b>17.2%</b>	<b>17.2%</b>	<b>15.5%</b>	<b>16.3%</b>

(注) 2024年3月期4Qの数字は、通期業績予想から3Qまでの実績を差し引いた数字

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

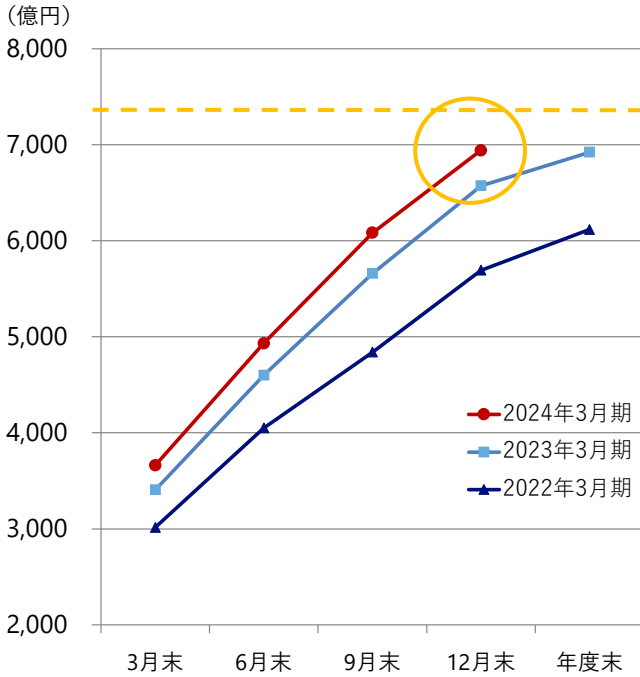
Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 21

- 上期決算発表時に上方修正した売上7,350億円、営業利益1,200億円の通期計画に向けて、第3四半期は順調に進捗
- トレンドに大きな変化は無く、第4四半期も第3四半期までと同様の事業環境が続く見込み
- 第4四半期に大きな費用計上は織り込んでいないが、受注残高が積み上がっており、来期以降の更なる成長に向けた生産革新などの施策にも積極的に取り組んでいく。そのため、第4四半期の営業利益は通期予想からの差引で287億円と控え目な数値となっている
- 来期以降の仕込みとのバランスをとりつつ、今期の上振れも視野に入れてしっかりと事業を運営していきたい

- 1 2024年3月期第3四半期決算について
- 2 最近の取り組み
- 3 2024年3月期業績見通し
- 4 参考資料

参考資料

# 売上収益 + 受注残高（当期売上予定分）



	(億円)		
	2023年 3月期	2024年 3月期	増減
売上収益(通期) <sup>※1</sup>	6,921	7,350	+6.2%
売上収益 <sup>※2</sup> + 受注残高 <sup>※3</sup>	6,570	6,939	+5.6%
進捗率	94.9%	94.4%	△0.5P

(※1) 2023年3月期は実績値、2024年3月期は予想値  
 (※2) 第3四半期末時点の売上収益の実績値  
 (※3) 第3四半期末時点の受注残高（当期売上予定分）

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。



参考資料

サービス別外部売上収益 < 第3四半期累計 >

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
コンサルティングサービス	116,458	119,554	3,095	2.7%
開発・製品販売	158,700	173,663	14,963	9.4%
運用サービス	217,539	228,949	11,410	5.2%
商品販売	23,361	27,852	4,490	19.2%
合計	516,059	550,019	33,959	6.6%

参考資料

セグメント別外部受注高 <第3四半期累計> (合計)

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
コンサルティング	35,710	41,828	6,118	17.1%
金融ITソリューション	128,144	139,481	11,337	8.8%
産業ITソリューション	136,046	136,724	678	0.5%
IT基盤サービス	28,267	33,026	4,759	16.8%
その他	2,059	2,081	21	1.0%
合 計	330,227	353,142	22,914	6.9%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

参考資料

## セグメント別外部受注高 <第3四半期累計> (国内/海外別)

### ■ 国内分受注高

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
コンサルティング	32,214	37,741	5,526	17.2%
金融ITソリューション	124,944	134,999	10,054	8.0%
産業ITソリューション	78,966	88,900	9,934	12.6%
IT基盤サービス	27,819	32,605	4,785	17.2%
その他	2,059	2,081	21	1.0%
合計	266,004	296,328	30,323	11.4%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

### ■ 海外子会社分受注高

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
海外子会社※	64,222	56,814	△7,408	△11.5%

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

(注) 受注高は、従前は期首受注残高より生じる為替変動影響を含んでいましたが、2023年3月期より当該影響を含めない方法に変更しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 26

参考資料

連結キャッシュフロー

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減率
営業活動によるキャッシュ・フロー	76,534	99,729	30.3%
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,878	△43,118	△6.0%
（除く、資金運用目的投資）	△45,799	△43,311	△5.4%
フリー・キャッシュ・フロー	30,655	56,610	84.7%
（除く、資金運用目的投資）	30,734	56,418	83.6%
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,726	△43,586	—
現金及び現金同等物の増減額	46,171	15,047	△67.4%
（除く、資金運用目的投資）	46,250	14,855	△67.9%
現金及び現金同等物の期末残高	161,782	144,304	△10.8%
現金及び現金同等物 + 資金運用目的投資残高	163,711	146,310	△10.6%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. NRI 27

参考資料

バランスシート

(百万円)

	2023年3月期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
資産	838,224	862,368	24,144	2.9%
現金及び現金同等物等(a)	131,235	146,310	15,075	11.5%
のれん及び無形資産	237,283	258,686	21,402	9.0%
うち、M & Aによるのれん等	137,804	143,695	5,890	4.3%
ソフトウェア	99,365	114,893	15,527	15.6%
負債	435,817	487,183	51,365	11.8%
有利子負債(b)	205,823	269,119	63,295	30.8%
資本	402,406	375,185	△27,221	△6.8%
親会社所有者帰属持分(c)	399,006	371,959	△27,047	△6.8%
ネット有利子負債(d=b-a)	74,588	122,808	48,220	64.6%
ネットD/Eレシオ (倍) (e=d/c)	0.19	0.33	0.14	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 28

## 北米・豪州の足元状況と見通し

### 北米 (Core BTS)

- 既存拠点（NRI-ITSA）との連携を11月より開始
- 最大顧客の投資抑制の影響でクラウド事業の売上が減少、3Qに40名強の人員削減を実施
- 人員削減効果もあり、利益率は3Qを底に4Q以降徐々に改善の見込み

### 豪州

- コンサルティングに弱さが残るものの、マネージドサービスは緩やかながらも回復基調
- 人員削減効果もあり、3Qの利益率は前期並みに改善、4Q以降も改善は進む見通し

参考資料

決算ハイライト < 第3四半期 >

■ 前年同期との比較

(百万円)

	2023年3月期 3Q(10~12月)	2024年3月期 3Q(10~12月)	増減額	増減率
売上収益	177,005	187,954	10,948	6.2%
営業利益	28,604	32,373	3,768	13.2%
営業利益率	16.2%	17.2%	1.1P	
EBITDAマージン	22.8%	23.1%	0.3P	
税引前四半期利益	27,690	31,734	4,044	14.6%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	19,176	23,431	4,254	22.2%

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 30

参考資料

セグメント別外部売上収益 < 第3四半期 >

(百万円)

	2023年3月期 3Q(10~12月)	構成比	2024年3月期 3Q(10~12月)	構成比	増減額	増減率
コンサルティング	12,595	7.1%	13,609	7.2%	1,014	8.1%
金融ITソリューション	84,706	47.9%	89,458	47.6%	4,751	5.6%
証券業	37,512	21.2%	36,203	19.3%	△1,309	△3.5%
保険業	19,316	10.9%	20,727	11.0%	1,411	7.3%
銀行業	14,334	8.1%	17,593	9.4%	3,258	22.7%
その他金融業等	13,542	7.7%	14,934	7.9%	1,391	10.3%
産業ITソリューション	66,435	37.5%	69,294	36.9%	2,858	4.3%
流通業	17,438	9.9%	17,347	9.2%	△91	△0.5%
製造・サービス業等	48,997	27.7%	51,947	27.6%	2,949	6.0%
IT基盤サービス	12,582	7.1%	14,804	7.9%	2,221	17.7%
その他	685	0.4%	786	0.4%	101	14.9%
合 計	177,005	100.0%	187,954	100.0%	10,948	6.2%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。



参考資料

## セグメント別外部売上収益 < 第3四半期 > (補足情報)

### ■ 主要顧客別売上収益

(百万円)

	2023年3月期 3Q(10~12月)	割合※1	2024年3月期 3Q(10~12月)	割合※1	増減額	増減率
野村ホールディングス	21,211	12.0%	17,897	9.5%	△3,314	△15.6%

### ■ 海外売上収益

(百万円)

	2023年3月期 3Q(10~12月)	割合※1	2024年3月期 3Q(10~12月)	割合※1	増減額	増減率
海外売上収益	30,719	17.4%	29,926	15.9%	△793	△2.6%
北米※2	9,845	5.6%	9,478	5.0%	△367	△3.7%
オセアニア※2	18,277	10.3%	17,738	9.4%	△538	△2.9%
アジア・その他※2	2,597	1.5%	2,710	1.4%	112	4.3%

(平均為替レート) : 米ドル 136.52円  
豪ドル 93.34円

143.33円  
94.25円

※1 外部売上収益(合計)に対する割合

※2 各子会社の本社所在地を基礎とし、国又は地域に分類したものを参考数値として記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 32

参考資料

## セグメント別損益 < 第3四半期 >

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

（百万円）

		2023年3月期 3Q(10~12月)	2024年3月期 3Q(10~12月)	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	13,005	14,087	1,082	8.3%
	営業利益	3,419	3,817	398	11.6%
	営業利益率	26.3%	27.1%	0.8P	
金融ITソリューション	売上収益	86,041	90,792	4,751	5.5%
	営業利益	14,242	15,351	1,108	7.8%
	営業利益率	16.6%	16.9%	0.4P	
産業ITソリューション	売上収益	68,593	70,581	1,988	2.9%
	営業利益	4,985	5,487	501	10.1%
	営業利益率	7.3%	7.8%	0.5P	
IT基盤サービス	売上収益	42,757	47,643	4,885	11.4%
	営業利益	5,955	7,634	1,678	28.2%
	営業利益率	13.9%	16.0%	2.1P	
合 計 (調整額控除後)	売上収益	177,005	187,954	10,948	6.2%
	営業利益	28,604	32,373	3,768	13.2%
	営業利益率	16.2%	17.2%	1.1P	

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 33

参考資料

## セグメント別損益（うち国内分） < 第3四半期 >

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

（百万円）

		2023年3月期 3Q(10~12月)	2024年3月期 3Q(10~12月)	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	11,436	12,319	882	7.7%
	営業利益	3,310	3,762	452	13.7%
	営業利益率	28.9%	30.5%	1.6P	
金融ITソリューション	売上収益	83,020	87,479	4,459	5.4%
	営業利益	13,999	14,140	140	1.0%
	営業利益率	16.9%	16.2%	△0.7P	
産業ITソリューション	売上収益	41,200	44,300	3,099	7.5%
	営業利益	5,253	6,150	896	17.1%
	営業利益率	12.8%	13.9%	1.1P	
IT基盤サービス	売上収益	42,635	47,500	4,865	11.4%
	営業利益	5,938	7,618	1,680	28.3%
	営業利益率	13.9%	16.0%	2.1P	
合 計 (調整額控除後)	売上収益	146,285	158,027	11,741	8.0%
	営業利益	28,504	31,759	3,255	11.4%
	営業利益率	19.5%	20.1%	0.6P	

※ セグメント別損益（国内） = セグメント別損益 - セグメント別損益（海外）で算出しています。

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

NRI 34

参考資料

## セグメント別損益（うち海外分） < 第3四半期 >

■ 各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む（合計行を除く）

（百万円）

		2023年3月期 3Q(10~12月)	2024年3月期 3Q(10~12月)	増減額	増減率
コンサルティング	売上収益	1,568	1,767	199	12.7%
	営業利益	109	55	△53	△49.4%
	営業利益率	7.0%	3.1%	△3.8P	
金融ITソリューション	売上収益	3,021	3,313	291	9.6%
	営業利益	242	1,210	968	398.6%
	営業利益率	8.0%	36.6%	28.5P	
産業ITソリューション	売上収益	27,392	26,281	△1,111	△4.1%
	営業利益	△267	△663	△395	147.5%
	営業利益率	△1.0%	△2.5%	△1.5P	
IT基盤サービス	売上収益	122	142	19	16.4%
	営業利益	17	15	△1	△9.7%
	営業利益率	13.9%	10.8%	△3.1P	
合 計 (調整額控除後)	売上収益	30,719	29,926	△793	△2.6%
	営業利益	100	613	513	510.7%
	営業利益率	0.3%	2.1%	1.7P	

※各セグメントにおける海外子会社の売上収益及び営業利益を記載しています。なお、本社で負担しているグローバル関連の費用は含めていません。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 35

参考資料

# 増減要因分析 < 第3四半期 >

■ セグメント別外部売上収益および、セグメント別損益の主な増減要因は以下の通り

(凡例) (+) 増加要因、(-) 減少要因

セグメント		外部売上収益	営業利益
コンサルティング		(+) 国内コンサルティング案件	(+) 増収効果による増益
金融IT ソリューション	証券業		(+) 増収効果による増益 (+) 共同利用型サービスの運用料増加による寄与 (+) 海外子会社売却益計上
	保険業	(+) 生保向けシステム開発	
	銀行業	(+) NRI BaaS/CORE導入案件	
	その他金融業等	(+) カード会社向けシステム開発	
産業IT ソリューション	流通業		(+) 国内事業の増収効果による増益 (-) 海外事業減収による減益 (-) 海外事業における構造改革費用計上
	製造・サービス業等	(+) 通信業向け、グローバル製造業向けシステム開発 (-) 海外事業	
IT基盤サービス		(+) 情報セキュリティ事業 (+) クラウド事業	(+) 増収効果による増益

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 36

参考資料

サービス別外部売上収益 < 第3四半期 >

(百万円)

	2023年3月期 3Q(10~12月)	2024年3月期 3Q(10~12月)	増減額	増減率
コンサルティングサービス	38,914	40,826	1,912	4.9%
開発・製品販売	56,778	59,575	2,796	4.9%
運用サービス	73,620	77,568	3,947	5.4%
商品販売	7,692	9,984	2,291	29.8%
合計	177,005	187,954	10,948	6.2%

参考資料

連結P/Lハイライト < 第3四半期 >

(百万円)

	2023年3月期 3Q(10~12月)	2024年3月期 3Q(10~12月)	増減額	増減率
売上収益	177,005	187,954	10,948	6.2%
売上原価	114,741	121,346	6,604	5.8%
外注費	54,924	54,810	△114	△0.2%
売上総利益	62,264	66,607	4,343	7.0%
売上総利益率	35.2%	35.4%	0.3P	
販管費及び一般管理費	34,112	36,198	2,086	6.1%
その他の収益・費用等	452	1,964	1,511	333.8%
営業利益	28,604	32,373	3,768	13.2%
営業利益率	16.2%	17.2%	1.1P	

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 38

参考資料

連結P/Lハイライト < 第3四半期 > 続き

(百万円)

	2023年3月期 3Q(10~12月)	2024年3月期 3Q(10~12月)	増減額	増減率
営業利益	28,604	32,373	3,768	13.2%
金融損益	△914	△638	275	△30.1%
税引前四半期利益	27,690	31,734	4,044	14.6%
法人所得税費用	8,491	8,179	△311	△3.7%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	19,176	23,431	4,254	22.2%



参考資料

セグメント別外部受注高 <第3四半期> (合計)

(百万円)

	2023年3月期 3Q(10~12月)	2024年3月期 3Q(10~12月)	増減額	増減率
コンサルティング	9,825	10,803	977	9.9%
金融ITソリューション	44,514	44,415	△98	△0.2%
産業ITソリューション	39,888	35,117	△4,771	△12.0%
IT基盤サービス	9,316	10,078	761	8.2%
その他	916	684	△231	△25.3%
合 計	104,461	101,098	△3,363	△3.2%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

参考資料

## セグメント別外部受注高 <第3四半期> (国内/海外別)

### ■ 国内分受注高

(百万円)

	2023年3月期 3Q(10~12月)	2024年3月期 3Q(10~12月)	増減額	増減率
コンサルティング	8,751	9,193	441	5.0%
金融ITソリューション	43,815	43,170	△645	△1.5%
産業ITソリューション	25,278	24,520	△757	△3.0%
IT基盤サービス	9,194	9,974	779	8.5%
その他	916	684	△231	△25.3%
合計	87,957	87,544	△412	△0.5%

※ 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

### ■ 海外子会社分受注高

(百万円)

	2023年3月期 3Q(10~12月)	2024年3月期 3Q(10~12月)	増減額	増減率
海外子会社※	16,504	13,554	△2,950	△17.9%

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

参考資料

# セグメント別外部売上収益 業績予想参考値

■ 業績予想の修正はありません

(億円)

	2023年3月期 通期 (実績)	構成比	2024年3月期 通期 (10/26予想)	構成比	増減額	増減率
コンサルティング	461	6.7%	510	6.9%	48	10.6%
金融ITソリューション	3,285	47.5%	3,470	47.2%	184	5.6%
証券業	1,415	20.4%	1,430	19.5%	14	1.0%
保険業	770	11.1%	780	10.6%	9	1.2%
銀行業	550	8.0%	670	9.1%	119	21.7%
その他金融業等	549	7.9%	590	8.0%	40	7.4%
産業ITソリューション	2,667	38.5%	2,820	38.4%	152	5.7%
流通業	706	10.2%	750	10.2%	43	6.2%
製造・サービス業等	1,960	28.3%	2,070	28.2%	109	5.6%
IT基盤サービス	481	7.0%	520	7.1%	38	8.0%
その他	26	0.4%	30	0.4%	3	14.9%
合計	6,921	100.0%	7,350	100.0%	428	6.2%

※当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

## 参考資料

# 設備投資、減価償却費 業績予想参考値

■ 業績予想の修正はありません

## ■ 投資等

	2023年3月期 通期 (実績)	2024年3月期 通期 (10/26予想)	増減額	増減率
設備投資	585	580	△5	△1.0%
有形固定資産	156	150	△6	△4.1%
無形資産	429	430	0	0.2%
研究開発費	49	50	0	1.9%

## ■ 減価償却費

(億円)

	2023年3月期 通期 (実績)	2024年3月期 通期 (4/27予想)	増減額	増減率
合計	450	520	69	15.3%

参考資料

## 業績予想参考値 < 収支モデル >

### ■ 売上収益7,350億円・営業利益1,200億円の収支モデル

(億円)

	2022年3月期 通期 (実績)	2023年3月期 通期 (実績)	2024年3月期 通期 (10/26予想)*	前期比	
				増減額	増減率
売上収益	6,116	6,921	7,350	428	6.2%
売上原価	3,955	4,523	4,760	236	5.2%
うち労務費	1,349	1,620	1,730	109	6.7%
うち外注費	1,947	2,141	2,190	48	2.3%
うち減価償却費	333	335	370	34	10.2%
売上総利益	2,160	2,398	2,590	191	8.0%
売上総利益率	35.3%	34.6%	35.2%	0.1P	
販管費	1,135	1,315	1,390	74	5.6%
営業利益	1,062	1,118	1,200	81	7.3%
営業利益率	17.4%	16.2%	16.3%	0.2P	

※ 収支モデル作成のための想定値

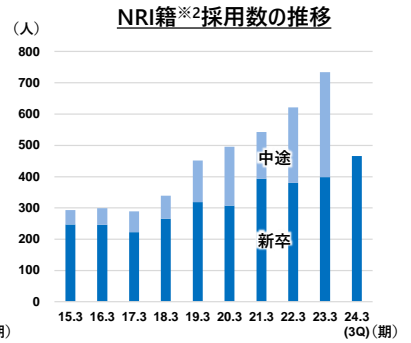
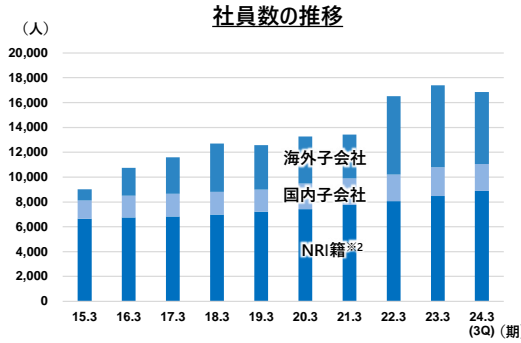
参考資料

# 社員数 + 国内・中国パートナー要員数

■ NRIグループ社員

**16,843人**※1

- 経営コンサルタント
- システムコンサルタント
- アプリケーションエンジニア
- テクニカルエンジニア など



※24.3期の中途採用人数は期末決算発表時に開示

■ パートナー

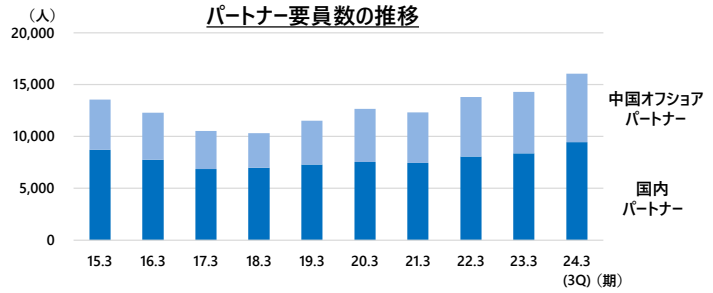
中国オフショアパートナー

22地域21社

**約6,500人**

国内パートナー

**約9,500人**



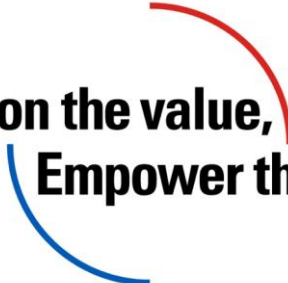
※1 人数は2023年12月末時点

※2 NRI本体採用のグループ会社社員等を含む

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

- 本資料は、株式会社野村総合研究所が業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的として作成したものです。
- 本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
- 本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。
- 本資料の一切の権利は別段の記載がない限り株式会社野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。
- 業績予想に関する参考値は当社の現状及び見通しをご理解いただくために目安となる値を表示したものです。なお、新たな情報や事象が生じた場合において、当社が業績見直し等を常に見直すとは限りません。



**Envision the value,  
Empower the change**